

「子どもの読書活動」 取り組みに大臣表彰

文科省、3校1施設1団体

全国の学校や図書館、地域団体などの子どもの読書活動に関する優れた取り組みをたたえる本年度の文部科学大臣表彰に、県内から勝山市荒土小、高浜小、金津高、県立図書館(福井市)、「朗読サークル Voice (ボイス)」(勝山市)が選ばれた。

荒土小は、本の魅力を短い言葉などで伝えるポップコンテストや、図書委員会による低学年への読み聞かせ

せなどに取り組む。高浜小は、図書委員が選んだ本をビンゴ形式で読んでいくイベントを企画。金津高はタブレット端末による朝読書の感想共有や新聞の読み比べといった活動を生徒主体で盛んに行っている。

県立図書館は、小中学生の司書養成講座や高校生の読書会など幅広い年齢を対象にした企画を実施。読み聞かせボランティアなどの人材育成にも励む。ボイスは会員9人で、図書館や学校、児童館などでの読み聞かせや紙芝居の上演を15年以上続け、読書の楽しさを伝えている。

23日の「子ども読書の日」に東京都内で表彰式が行われる。本年度は全国で130校、46図書館、50団体・個人が選ばれた。(西岡茉愉)